



Cefclientによるエクステンションのリモートデバッグ

Posted by 10 A in [アプリケーション自動化総合コミュニティフォーラム \(Japan\)](#) on Jan 25, 2018 7:56:00 PM

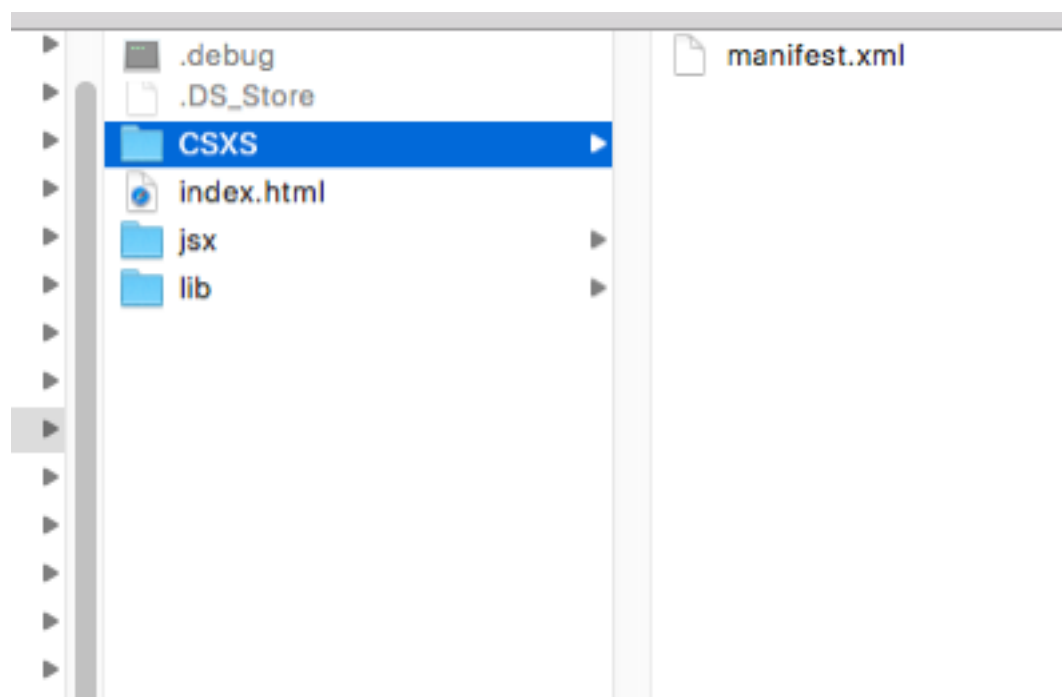
CEPではエクステンション開発時のデバッグ処理用にCefclientと呼ばれるデバッグ用ブラウザが用意されています。

[CEP-Resources/CEP_9.x at master · Adobe-CEP/CEP-Resources · GitHub](#)

ここではこの**Cefclient**を利用したデバッグの手法を解説します。

1.デバッグポートを開ける

デバッグには各アプリケーションで開けられたローカルポートを利用します。これはエクステンションルートに配置した「.debug」ファイルによって設定されます。



このイメージのように.debugファイルを設置します。ドットで始まるファイルのために通常は非表示ファイルとして扱われることご注意ください。

```
01. <?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
02. <ExtensionList>
03.   <Extension Id="net.sytes.chuwa.localstoragetest">
04.     <HostList>
05.       <Host Name="ILST" Port="8180"/>
06.     </HostList>
07.   </Extension>
08. </ExtensionList>
```

```
01. <?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
02. <ExtensionList>
```

```
03.     <Extension Id="net.sytes.chuwa.localstoragetest">
04.         <HostList>
05.             <Host Name="ILST" Port="8180"/>
06.         </HostList>
07.     </Extension>
08. </ExtensionList>
```

設定が必要なのはExtension IDとHost Name及びPortの設定です。この例ではIllustratorのnet.sytes.chuwa.localstoragetestエクステンションに対して<http://127.0.0.1:8180>でアクセスが可能となります。

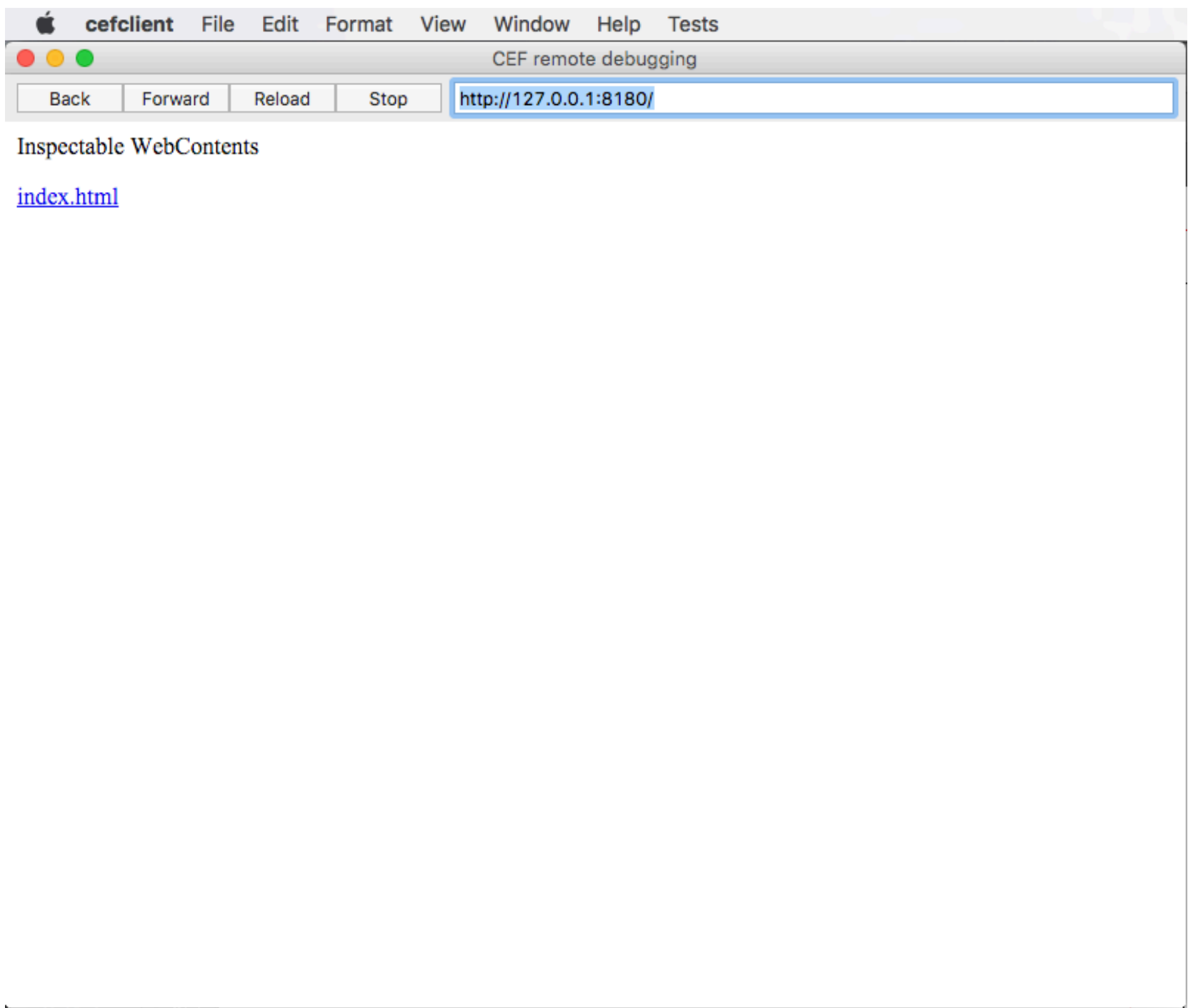
ここに書かれるExtension Idはmanifest.xmlに記述したExtension Idに合わせます。

2.Cefclientを利用したデバッグ

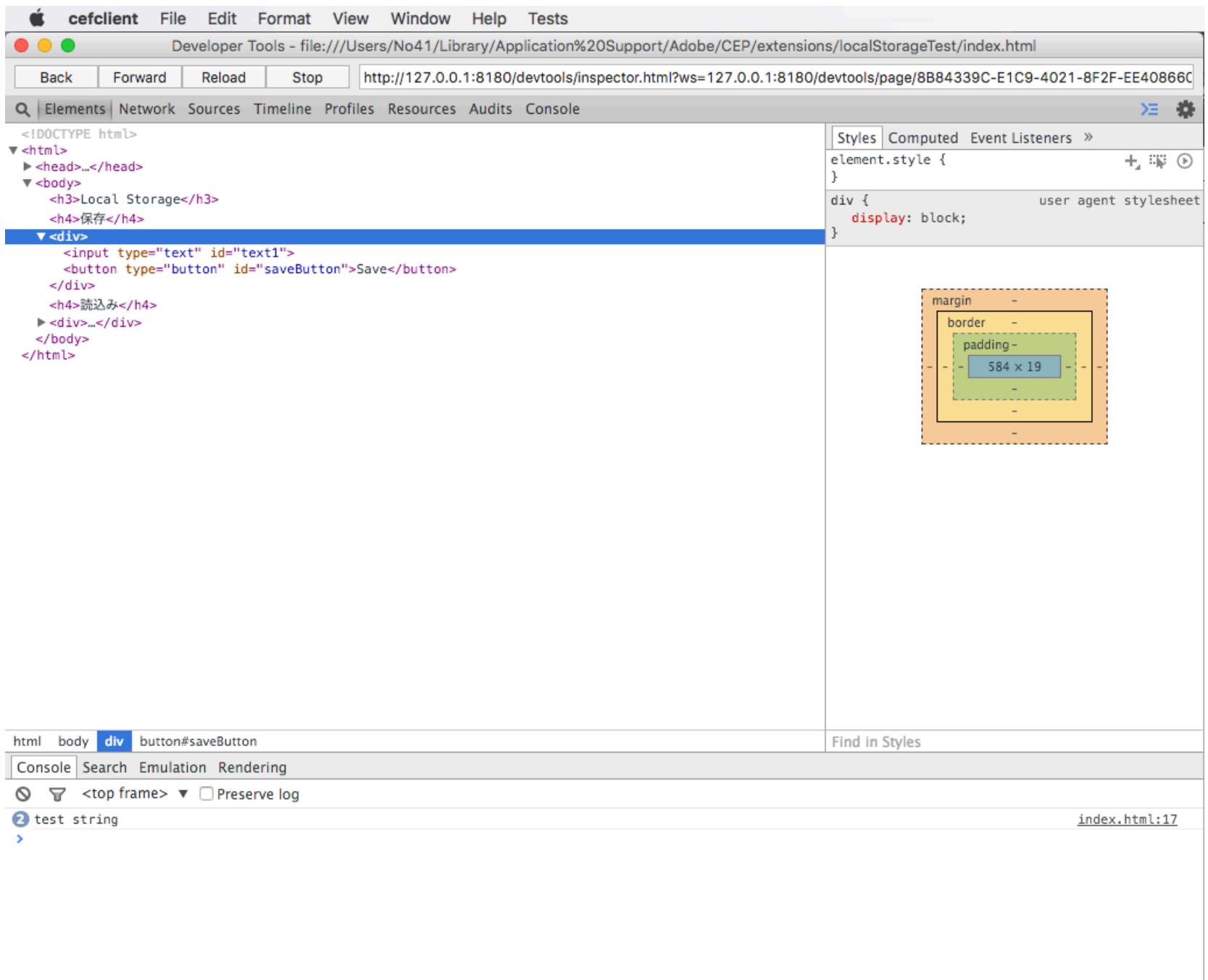
では、Cefclientを起動して見てみます。



アドレスを入力して実行すると...

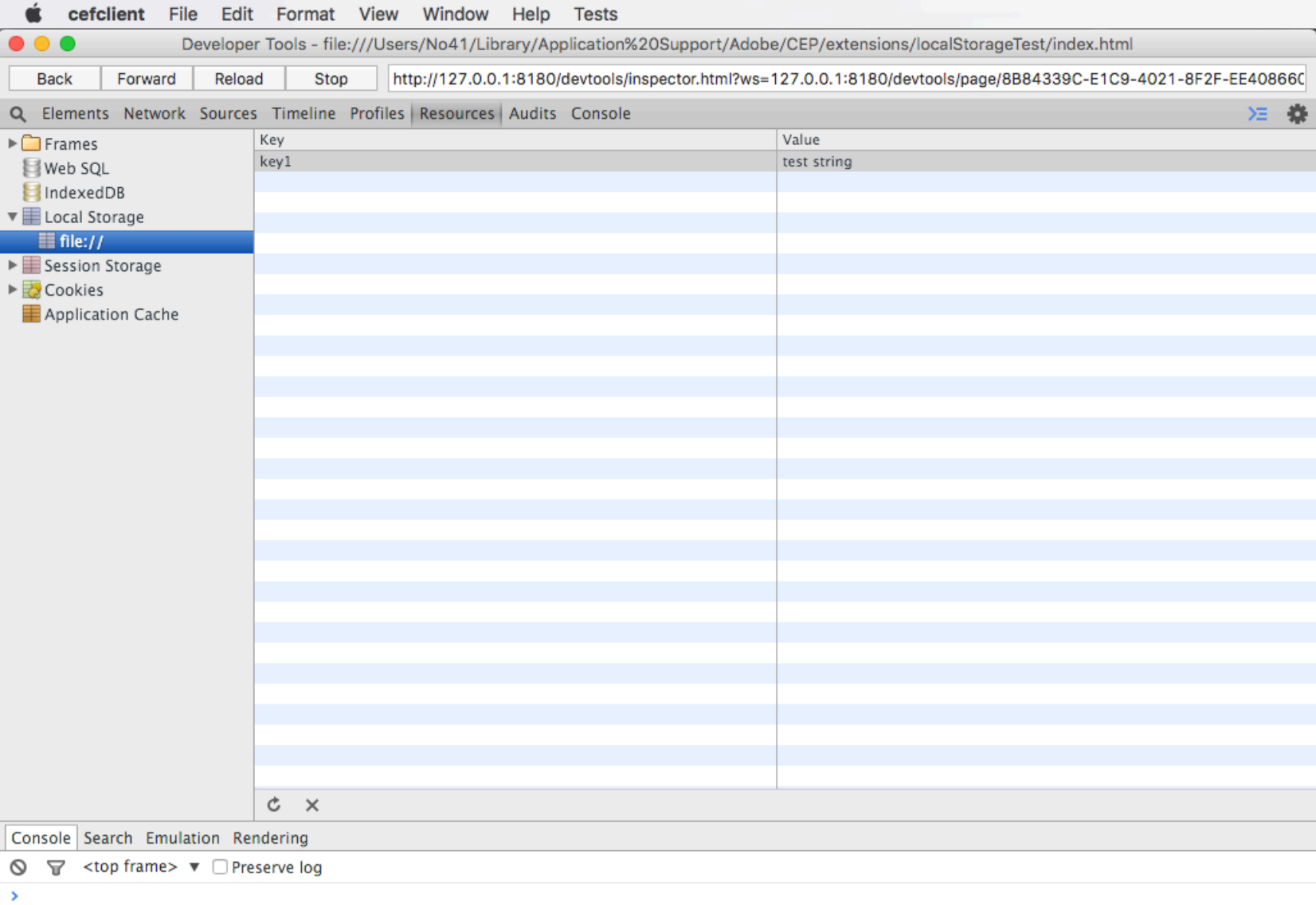


この様にInspectable WebContentsのメッセージがでてワンクッションあります。リンクをクリックすると...

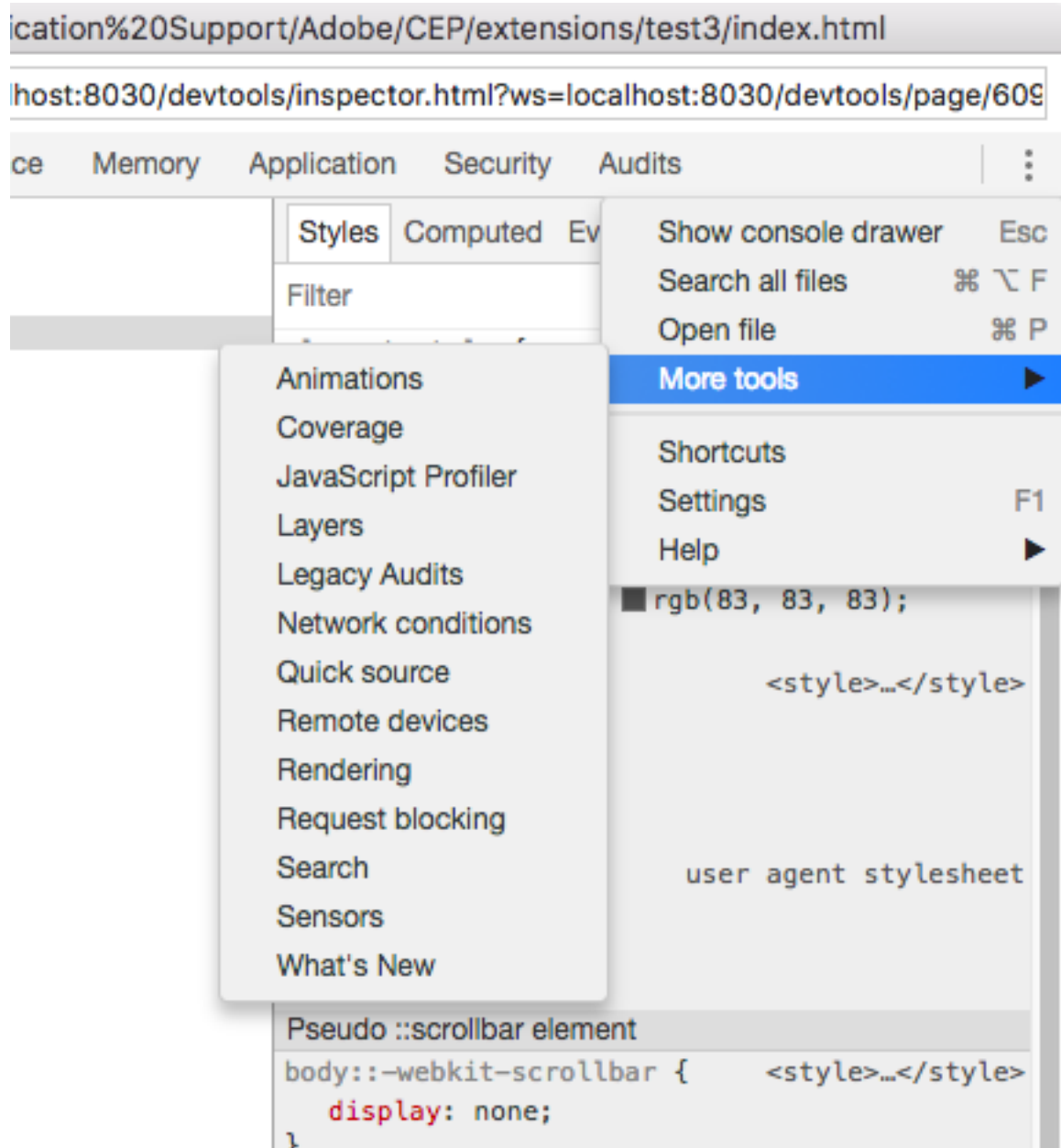


この様にエクステンションコンテンツが表示されます。

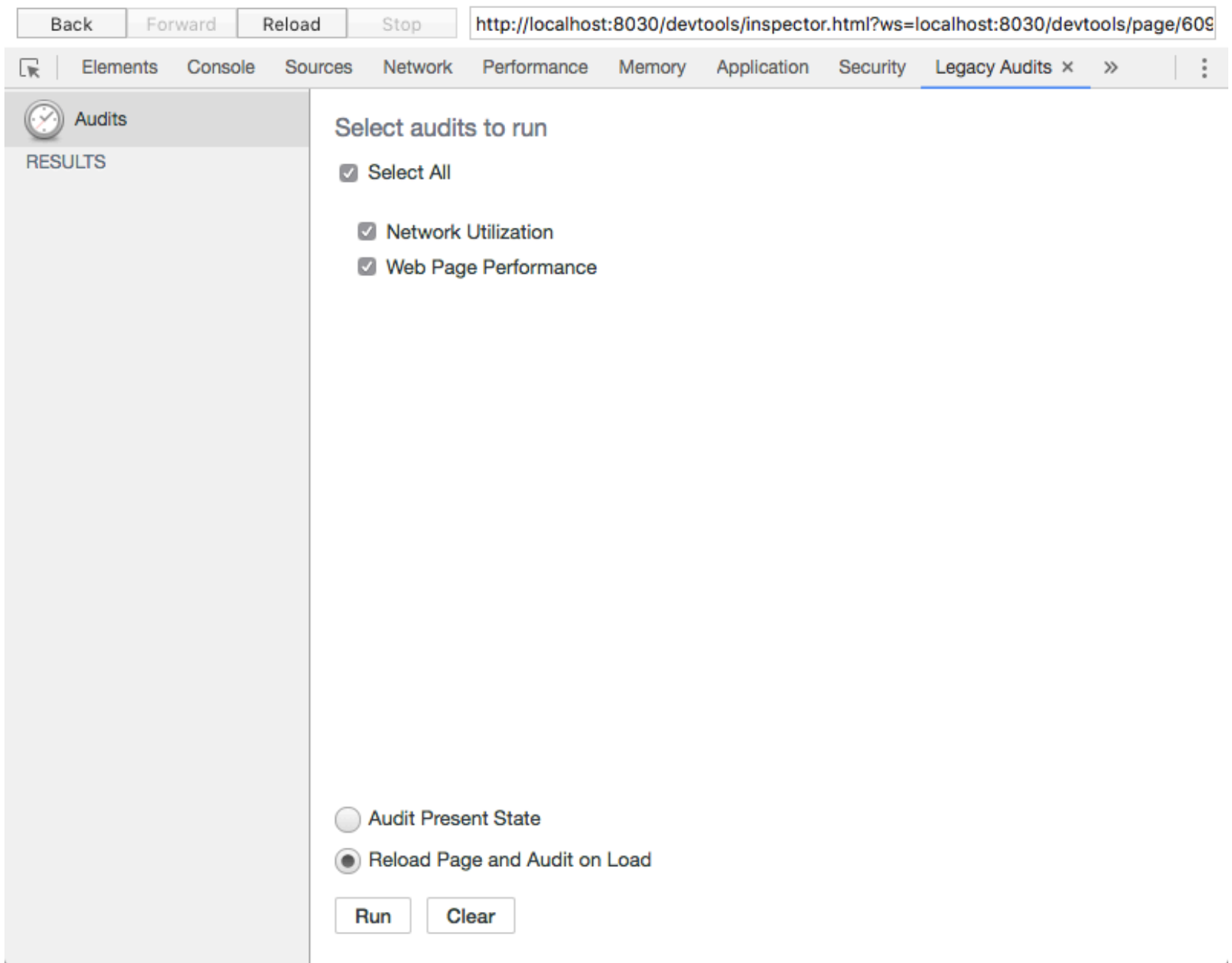
Resourcesでは以下のように各ストレージ関連の状態も確認することが出来ます。



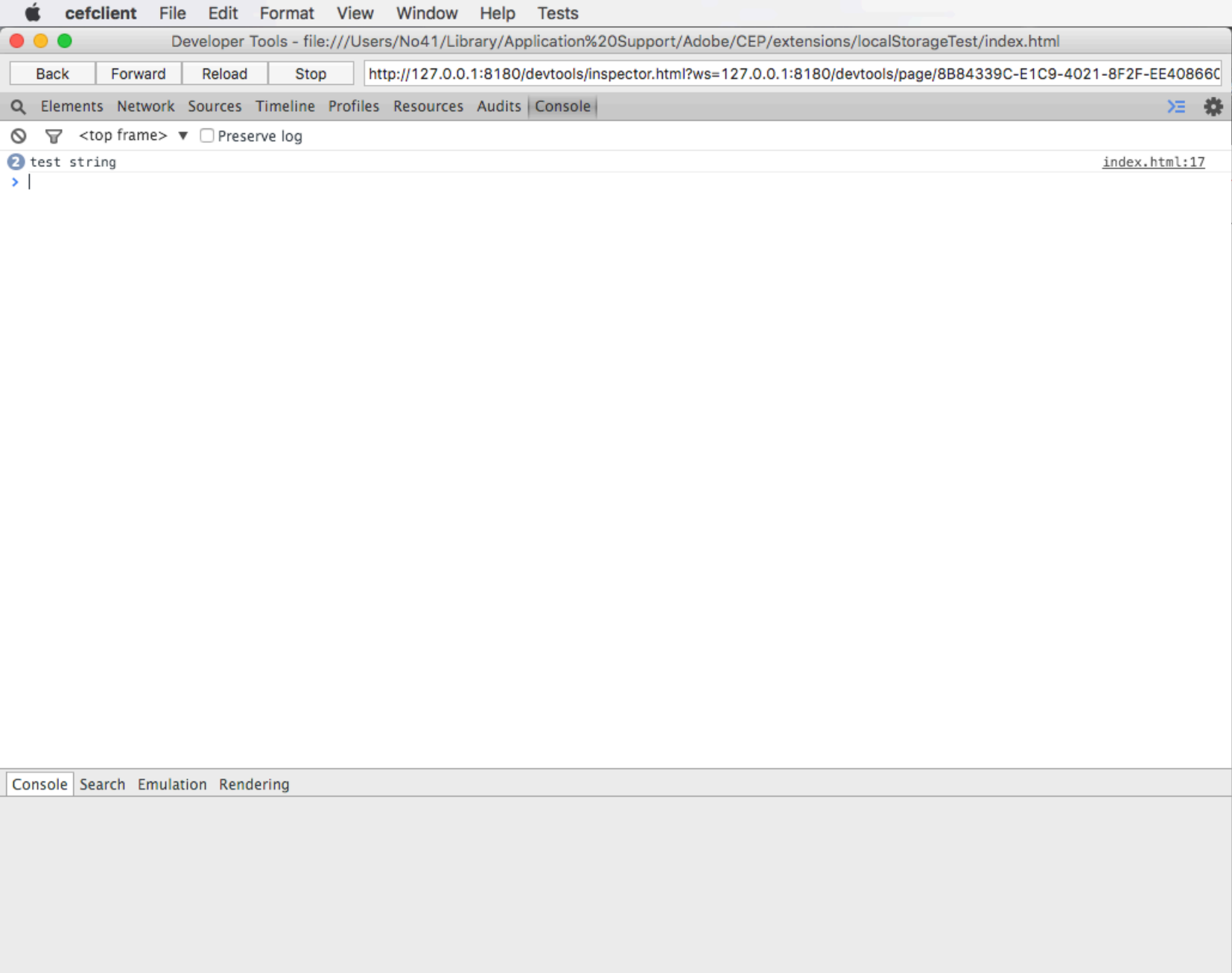
JavaScriptのデバッグ等で再度読み込み直したい場合は**Legacy Audit**タブからリロード可能です。
最新のクライアントではAuditツールが新しくなっているため、右端の**Customize and control DevTools**メニューより**More tools**→**Legacy Audits**と選択し、**Legacy Audit**ツールを読み込みます。



以下の様に**Reload Page and Audit on Load**をチェックして**Run**をクリックするとエクステンションがリロードされます。



Consoleも生きてますのでJavaScriptに`console.log()`メソッドを書いておけば記録することも出来ます。



簡単ですがCefclientの利用方法をお届けしました。是非エクステンション開発にお役立て下さい。

925 Views  Tags : [extension](#), [debug](#), [cep](#), [デバッグ](#), [cefclient](#), [remotedebug](#)

0 Comments